

こんな人達もいる
こんな生き方もある

みちくさ
道草 上映会

監督・穴戸 大裕
バリアフリー字幕付95分

11月30日（水）12時30分（開場12時）

10時～ワン&オンリーいのちの会特別展示有

11時30分～プラナス里山ごはん販売

12月1日（木）10時30分（開場10時）

12時～プラナス里山ごはん販売

会場：町田市役所2Fおうえんルーム

**料金
500円**

※当日現金のみとなります。
未就学児無料

お申込みはこちら



各日先着30名
定員になり次第受付終了します。

主催/WA温

共催/地域活動団体からふい～

共催/ワン&オンリーいのちの会東京・町田

共催/NPO法人プラナス

イベントに関する問い合わせ先：nohaha0410@gmail.com



第16回町田市市民協働フェスティバル「まちカフェ！」



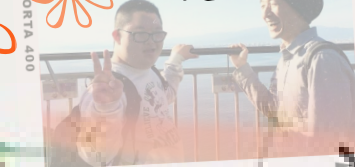
この映画は重度の知的障害のある人が施設やホームではなく住み慣れた街で、支援を受けながらひとり暮らしをする様を追ったドキュメンタリー映画です。制度や仕組み、介助者不足、受け入れて貰える住居や近隣など…問題があることは確かです。

でも、どんなに重い障害があっても様々な生き方の選択肢があっていい。"住み慣れたこの街で、自分らしく暮らしたい"という当たり前の生活を、願い叶えられる街に。そんな事を考えるキッカケとなりました幸いです。

この街で誰もがともにあるために 新しい暮らしをはじめている人がいます。

知的障害がある人の暮らしの場は少しずつ広がっていますが「重度」とされている人の多くは未だ入所施設や病院、親元で暮らしているのが実情です。

そんな中、二〇一四年に重度訪問介護制度の対象が拡大され、重度の知的精神障害者もヘルパー（介護者）付きでひとり暮らしが出来る可能性は大きく広がりました。



さくみち草道